

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のご願い-

現在、内分泌外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 原発性副甲状腺機能亢進症患者の尿中カルシウム排泄量が尿路結石発生におよぼす影響について

[研究対象者]

2004年1月から2020年12月までの間に、内分泌外科にて原発性副甲状腺機能亢進症と診断され、内分泌外科で診断・治療を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：性別、年齢、身長、体重、臨床診断名、症状、既往歴、尿路結石に関する画像所見（KUB、エコー、CT）術前後投与薬、術前後血液検査（Alb、Ca、P、ALP、Cr、i-PTH、eGFR）、術前後尿検査（PH、尿量、1日排泄量 Ca、P、ALP、Cr、クレアチニンクリアランス）、術式、病理組織診断、副甲状腺体積、重量

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

原発性副甲状腺機能亢進症患者さんの尿路結石発生日リスクについて解明することを目的としています。

[利用期間] 倫理審査委員会承認後より2025年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 内分泌外科 准教授 堀内 喜代美

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 内分泌外科 尾身葉子

電話：03-3353-8111（内線29651）（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7617 Eメール：eguro.yoko@twmu.ac.jp